【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年9月27日(2022.9.27)

【公開番号】特開2022-109823(P2022-109823A)
【公開日】令和4年7月28日(2022.7.28)
【年通号数】公開公報(特許)2022-137
【出願番号】特願2021-5382(P2021-5382)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月14日(2022.9.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ベース部材と、
待機位置と動作位置に移動する移動部材と、
前記ベース部材に前記移動部材を移動可能に支持する案内部材と、
前記移動部材の前方側に設けられ、前記待機位置にて前記移動部材の前面に位置する装飾部材と、を備え、
前記案内部材は、前記待機位置から前記動作位置の所定方向に向かって延び、互いに重ねられてスライド可能に係合し、前記所定方向と直交する方向の幅が互いに異なる複数のスライド部材を有するスライド部を備え、
前記動作位置において、前記案内部材は、前記移動部材と前記装飾部材によって、前方より視認困難となっていることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、従来、遊技機は、装飾部材について設計の自由度を向上しつつ厚みを抑え、見栄えを向上させることが求められている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、装飾部材について設計の自由度を向上しつつ厚みを抑え、見栄えを向上させることができる遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。
本発明は、
ベース部材と、
待機位置と動作位置に移動する移動部材と、
前記ベース部材に前記移動部材を移動可能に支持する案内部材と、
前記移動部材の前方側に設けられ、前記待機位置にて前記移動部材の前面に位置する装飾部材と、を備え、
前記案内部材は、前記待機位置から前記動作位置の所定方向に向かって延び、互いに重ねられてスライド可能に係合し、前記所定方向と直交する方向の幅が互いに異なる複数のスライド部材を有するスライド部を備え、
前記動作位置において、前記案内部材は、前記移動部材と前記装飾部材によって、前方より視認困難となっていることを特徴とする遊技機。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明によれば、装飾部材について設計の自由度を向上しつつ厚みを抑え、見栄えを向上させることができる遊技機を提供できる。